



JARL 青森県支部ニュース



◇発行：JARL 青森県支部 ◇発行責任者：JR7GBL ◇掲載責任者：JO7GVC ◇編集責任者：JK7LXU

デジタル DX 通信「JT65」を体験



▲秋田市からの参加を含め 17 人が聴講

JARL 青森県支部の技術講習会が 3 月 15 日、青森市で開かれました。「小電力で世界と交信しよう！」をテーマに、狭帯域デジタルモード「JT65」を利用した HF 帯 DX 通信の初級講座で、秋田市や八戸市、むつ市などから 17 人が参加しました。

県支部幹事の JA70UV・長内伸博さんが講師を務め、自作テキストや各種ソフト入りの CD-R を配布。室内に設置したアンテナで 21.076MHz を受信、PC 画面に復調したデータを表示しながら送受信の仕方などを説明しました。(米国本土、ロシア、インドネシアなどが入感)

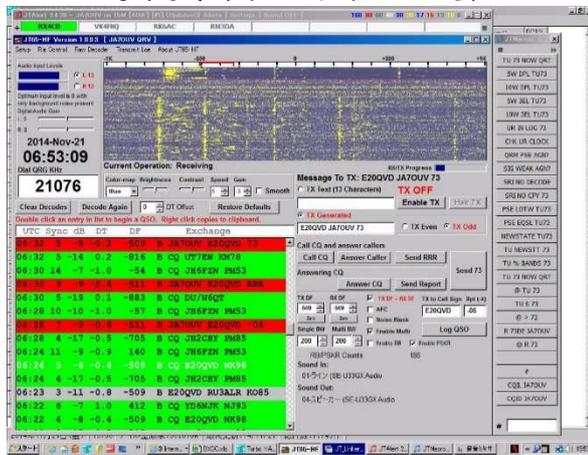
長内さんによると 10 ワット程度の出力で ALC を振らせない、決まった周波数で順番待ち、パイル禁止などを守る。相手の信号が識別できれば、こちらの信号は必ず届くとのこと。

第 2 回「JT65」技術講習会を開催します！
○日時＝5月30日(土)午前10時～正午
○場所＝(株)電技パーツ本社(青森市第二問屋町)
<http://www.dengiparts.co.jp/>
※詳細は県支部ホームページに掲載します。



▲PC 画面を見つめる出席者

▼送受信中の PC 画面はこんな感じになります(当日のテキストから)▼



【運用の実際】
◇すべてUSBモード
◇主なDXバンド
7.076MHz
10.138MHz
14.076MHz
21.076MHz
28.076MHz
(WARCバンドもOK)
◇正確なPC内蔵時計
◇必要最小限の出力
◇ネット接続が効果的
◇マイク、電鍵は不要



▲講師の JA70UV さん(中央)を質問攻め

新年度の県支部予算(案)

☆県支部報は発行継続へ☆

JARL 県支部は平成 26 年度の会計決算作業に入りました。次年度への繰越金が 14,592 円の見込みです。

新年度も支部報発行を継続、事務印刷費として 300 部～500 部を予算計上します。また、県支部大会費と技術講習会費は催物費に計上します。勘定科目の統一によるものです。

【平成26年度決算報告(案)】

(収入)	支部費	249,600
	受取利息	21
	前期繰越金	56,260
	合計	<u>305,881</u>
(支出)	会議費	50,670
	催物費	161,007
	通信費	1,959
	事務印刷費	59,706
	コンテスト費	10,344
	雑費	7,603
	次期繰越金	14,592
	合計	<u>305,881</u>

【平成27年度予算(案)】

(収入)	支部費	248,600
	受取利息	0
	前期繰越金	14,592
	合計	<u>263,192</u>
(支出)	会議費	50,000
	催物費	140,000
	通信費	2,000
	事務印刷費	60,000
	コンテスト費	10,000
	雑費	1,192
	合計	<u>263,192</u>

「JT65」技術講習会アンケート結果

(3月15日実施/17人中15人が回答)

問① 日本以外のアマチュア局(外国局)と交信したことはありますか。

日常的に交信している	10
これまでに数局ある	4
ない	1

DXと交信
大半が経験

問② 外国局と交信しようとしてネックと思うことはどれですか。

※①に回答した9人が複数選択

大きなアンテナが必要	6
大出力が必要	1
外国語会話に自信がない	5
その他	0

設備と会話が
交信のネック

問③ 次のモード(デジタルモード等)で交信した(している)ことのあるものにチェックしてください。

PSK31	4
SSTV	5
RTTY	5
JT65	1
交信したことがない	8
その他	0



「JT65」未経験が圧倒的

※モード別は7人が複数選択

PSK31+SSTV+RTTY+JT65	1
PSK31+SSTV+RTTY	1
PSK31+SSTV	1
PSK31+RTTY	1
SSTV+RTTY	1
SSTV	1
RTTY	1



問④ パソコンを利用してデジタルモード等を運用する上でネックになることはどれですか。

※運用上のネック(その他以外)は13人が複数選択

パソコンの操作に慣れていない	8
無線機との接続方法が分からない、難しい	5
市販のインターフェース(接続機器)が高価(自作は難しい)	3
局免許の変更(保証認定)手続きが複雑、面倒	5
その他(パソコンのスペックが低い)	1

問⑤ ログ(交信記録)の処理はどのように行っていますか。

パソコンで処理	8
手書きで処理	7

※ソフト内容

ハムログ	7
その他(自作Excel+VBA)	1

ポイントは
操作と接続

問⑥ 技術講習会で特に知りたいことがあれば自由に記入してください。

- 実際のQSOの方法について
- JT65の動作原理を知りたい
- 盛んな周波数、カードの記載要領及び海外への送り方、運用上のマナーなど
- RIGとの接続方法、交信方法
- IF装置について具体的に聞きたい
- 新しいモードの運用方法や移動運用のノウハウ、アンテナの自作方法

第 8 回

答えは
どれ?

“今さらの4アマ試験”に挑戦!

【法規】

問① 次の文は、電波法に規定する「非常通信」の定義であるが、() 内に入れるべき字句を下の字句から選べ。

「地震、台風、洪水、津波、雪害、火災、暴動その他非常の事態が発生し、又は発生するおそれがある場合において、() を利用することができないか又はこれを利用することが著しく困難であるときに人命の救助、災害の救援、交通手段の確保又は秩序の維持のために行われる無線通信をいう。」

- 1 加入電話
- 2 公衆電話
- 3 有線通信
- 4 国際電話

【無線工学】

問② 超短波の伝わり方で、正しいのは、次のうち、どれか。

- 1 電離層と大地との間で反射を繰り返して伝わる。
- 2 主に地表波が伝わる。
- 3 昼間と夜間では伝わり方が大きく異なる。
- 4 主に見通し距離内を伝わる。

答えは1ページの下段にあります